

情報名:トヨタ 3R2 アガットスペクトラシャイン塗装仕様書

《塗装工程》

☆ブロック塗装の場合(ドア1枚)

No.	工程	作業内容																																								
1	塗装面の処理	<ul style="list-style-type: none"> ・P600～P800 ペーパーで足付け研磨後、324-2814 ワックスオフメリットで脱脂する。 																																								
2	3R2 下塗り色の塗装 (カラーベース) 3～4 回塗り	<ul style="list-style-type: none"> ・下塗り色の場合 <table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="2">ミラノ 2KM</th> <th colspan="2">AU-21</th> <th colspan="2">アクロベース</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>3R2 下塗り色</td> <td>100</td> <td>3R2 下塗り色</td> <td>100</td> <td>3R2 下塗り色</td> <td>100</td> </tr> <tr> <td>リアクター</td> <td>120</td> <td>AU21 硬化剤</td> <td>10</td> <td>アクロベース強化剤</td> <td>5</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td>AU21 シンナー</td> <td>80</td> <td>アクロベースシンナー</td> <td>70</td> </tr> </tbody> </table> <ul style="list-style-type: none"> ・塗装前に塗装面をエアブローしながら、タッククロスで軽く拭きあげる。 ・上記調合塗料を 3～4 回塗装し、下地を完全に隠蔽する。 ・セッティング 20℃ / 5～10 分 ・ドアをブロック塗装する時の塗装条件 <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>ミラノ 2KM</th> <th>AU-21</th> <th>アクロベース</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>スプレーガン</td> <td colspan="3">パック 530 ガン IV</td> </tr> <tr> <td>吐出量</td> <td colspan="3">7</td> </tr> <tr> <td>エア圧</td> <td colspan="3">0.14MPa</td> </tr> </tbody> </table> <p>※リアクター、シンナーは塗装時の温度にあわせたものをご使用ください。 ※この作業では、ゆず肌にならないように・ゴミをつけないように・必要以上に厚塗りをしないようにご注意ください。 ※AU-21 の場合は、セッティングを長めにしてください。</p>	ミラノ 2KM		AU-21		アクロベース		3R2 下塗り色	100	3R2 下塗り色	100	3R2 下塗り色	100	リアクター	120	AU21 硬化剤	10	アクロベース強化剤	5			AU21 シンナー	80	アクロベースシンナー	70		ミラノ 2KM	AU-21	アクロベース	スプレーガン	パック 530 ガン IV			吐出量	7			エア圧	0.14MPa		
ミラノ 2KM		AU-21		アクロベース																																						
3R2 下塗り色	100	3R2 下塗り色	100	3R2 下塗り色	100																																					
リアクター	120	AU21 硬化剤	10	アクロベース強化剤	5																																					
		AU21 シンナー	80	アクロベースシンナー	70																																					
	ミラノ 2KM	AU-21	アクロベース																																							
スプレーガン	パック 530 ガン IV																																									
吐出量	7																																									
エア圧	0.14MPa																																									
3	3R2 上塗り色の塗装 (マルチカラー ベース) 5～7 回塗り	<ul style="list-style-type: none"> ・上塗り色の場合 <table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="2">ミラノ 2KM</th> <th colspan="2">AU-21</th> <th colspan="2">アクロベース</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>3R2 上塗り色</td> <td>100</td> <td>3R2 上塗り色</td> <td>100</td> <td>3R2 上塗り色</td> <td>100</td> </tr> <tr> <td>リアクター</td> <td>110</td> <td>AU21 硬化剤</td> <td>10</td> <td>アクロベース強化剤</td> <td>5</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td>AU21 シンナー</td> <td>100</td> <td>アクロベースシンナー</td> <td>70</td> </tr> </tbody> </table> <ul style="list-style-type: none"> ・調合塗料を、ややツヤが出る程度(半ツヤ)に 3～4 回塗装する。 ・セッティング 20℃ / 15 分以上 ・ドアをブロック塗装する時の塗装条件 <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>ミラノ 2KM</th> <th>AU-21</th> <th>アクロベース</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>スプレーガン</td> <td colspan="3">パック 530 ガン IV</td> </tr> <tr> <td>吐出量</td> <td colspan="3">7</td> </tr> <tr> <td>エア圧</td> <td colspan="3">0.14MPa</td> </tr> </tbody> </table> <p>※リアクター、シンナーは塗装時の温度にあわせたものをご使用ください。 ※この塗色は、膜厚によって色相が変わります。 実車色と比べながら、一度に厚塗りしないように塗装します。 ムラが出にくい塗料ですが、より安定した色相にするため、霧を塗る感じで 2～3 回ムラ消し塗装をします。</p>	ミラノ 2KM		AU-21		アクロベース		3R2 上塗り色	100	3R2 上塗り色	100	3R2 上塗り色	100	リアクター	110	AU21 硬化剤	10	アクロベース強化剤	5			AU21 シンナー	100	アクロベースシンナー	70		ミラノ 2KM	AU-21	アクロベース	スプレーガン	パック 530 ガン IV			吐出量	7			エア圧	0.14MPa		
ミラノ 2KM		AU-21		アクロベース																																						
3R2 上塗り色	100	3R2 上塗り色	100	3R2 上塗り色	100																																					
リアクター	110	AU21 硬化剤	10	アクロベース強化剤	5																																					
		AU21 シンナー	100	アクロベースシンナー	70																																					
	ミラノ 2KM	AU-21	アクロベース																																							
スプレーガン	パック 530 ガン IV																																									
吐出量	7																																									
エア圧	0.14MPa																																									

No.	工 程	作 業 内 容																								
4	クリヤーの塗装 3~4 回塗り	・クリヤーは通常の仕上げ用クリヤーを使用します。																								
		<table border="1"> <tr> <td colspan="2">ミラノ 2K コモクリヤー</td> <td colspan="2">AU-21 クリヤーN- II</td> <td colspan="2">アクセルクリヤー401</td> </tr> <tr> <td>クリヤー主剤</td> <td>100</td> <td>クリヤー主剤</td> <td>100</td> <td>クリヤー主剤</td> <td>100</td> </tr> <tr> <td>専用硬化剤</td> <td>20</td> <td>AU21 硬化剤</td> <td>10</td> <td>アクセルハードナー</td> <td>25</td> </tr> <tr> <td>シンナー</td> <td>10</td> <td>AU21 シンナー</td> <td>10</td> <td>シンナー</td> <td>5</td> </tr> </table>	ミラノ 2K コモクリヤー		AU-21 クリヤーN- II		アクセルクリヤー401		クリヤー主剤	100	クリヤー主剤	100	クリヤー主剤	100	専用硬化剤	20	AU21 硬化剤	10	アクセルハードナー	25	シンナー	10	AU21 シンナー	10	シンナー	5
		ミラノ 2K コモクリヤー		AU-21 クリヤーN- II		アクセルクリヤー401																				
		クリヤー主剤	100	クリヤー主剤	100	クリヤー主剤	100																			
専用硬化剤	20	AU21 硬化剤	10	アクセルハードナー	25																					
シンナー	10	AU21 シンナー	10	シンナー	5																					
<p>・セッティング 20°C / 5~10 分</p> <p>・ドアをブロック塗装する時の塗装条件</p> <table border="1"> <tr> <td></td> <td>ミラノ 2KM</td> <td>AU-21</td> <td>アクセルクリヤー401</td> </tr> <tr> <td>スプレーガン</td> <td colspan="3">パック 530 ガン IV</td> </tr> <tr> <td>吐出量</td> <td colspan="3">1-0</td> </tr> <tr> <td>エアー圧</td> <td colspan="3">0.18MPa</td> </tr> </table>		ミラノ 2KM	AU-21	アクセルクリヤー401	スプレーガン	パック 530 ガン IV			吐出量	1-0			エアー圧	0.18MPa												
	ミラノ 2KM	AU-21	アクセルクリヤー401																							
スプレーガン	パック 530 ガン IV																									
吐出量	1-0																									
エアー圧	0.18MPa																									
<p>・セッティングを長めにしてください。</p> <p>クリヤーは MR クリヤー、アクセル 1001 クリヤーも使用できます。</p>																										
5	乾燥	各クリヤーの仕様に準じる。																								

☆ボカシ塗装の場合(フェンダー1/3 面積)

No.	工 程	作 業 内 容																																								
1	塗装面の処理	<ul style="list-style-type: none"> ・プラサフ塗装面よりひとまわり広く P600～P800 耐水ペーパーで足付け後、ワックスオフメリットで脱脂する。 ※クリヤーをブロック塗装する場合 周囲を P2000 耐水ペーパーで足付け研磨する。 ※クリヤーをボカシ塗装する場合 周囲を細目コンパウンド、または極細目コンパウンドで丁寧に磨いて足付けする。 																																								
2	3R2 下塗り色の塗装 (カラーベース) 3～4 回塗り	<ul style="list-style-type: none"> ・下塗り色の場合 <table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="2">ミラノ 2KM</th> <th colspan="2">AU-21</th> <th colspan="2">アクロベース</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>3R2 下塗り色</td> <td>100</td> <td>3R2 下塗り色</td> <td>100</td> <td>3R2 下塗り色</td> <td>100</td> </tr> <tr> <td>リアクター</td> <td>120</td> <td>AU21 硬化剤</td> <td>10</td> <td>アクロベース強化剤</td> <td>5</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td>AU21 シンナー</td> <td>80</td> <td>アクロベースシンナー</td> <td>70</td> </tr> </tbody> </table> <ul style="list-style-type: none"> ・塗装前に塗装面をエアブローしながら、タッククロスで軽く拭きあげる。 ・プラサフ塗装面よりひとまわり広く塗装し、プラサフを完全に隠蔽する。 ・セッティング 20°C / 5～10 分 ・塗装条件 <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>ミラノ 2KM</th> <th>AU-21</th> <th>アクロベース</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>スプレーガン</td> <td colspan="3">パック 530 ガン IV</td> </tr> <tr> <td>吐出量</td> <td colspan="3">4</td> </tr> <tr> <td>エア圧</td> <td colspan="3">0.1MPa</td> </tr> </tbody> </table> <ul style="list-style-type: none"> ※下塗り色を必要以上に厚塗りしたり、ゆず肌模様が激しかったり、ゴミが付着していると最終仕上がりに影響します。 ※ボカシ際にガサツキが発生した場合は、ボカシ剤を軽く塗装し、ミストをなじませてください。 下塗りが厚塗りになった場合は、セッティングを長く取ってください。 	ミラノ 2KM		AU-21		アクロベース		3R2 下塗り色	100	3R2 下塗り色	100	3R2 下塗り色	100	リアクター	120	AU21 硬化剤	10	アクロベース強化剤	5			AU21 シンナー	80	アクロベースシンナー	70		ミラノ 2KM	AU-21	アクロベース	スプレーガン	パック 530 ガン IV			吐出量	4			エア圧	0.1MPa		
ミラノ 2KM		AU-21		アクロベース																																						
3R2 下塗り色	100	3R2 下塗り色	100	3R2 下塗り色	100																																					
リアクター	120	AU21 硬化剤	10	アクロベース強化剤	5																																					
		AU21 シンナー	80	アクロベースシンナー	70																																					
	ミラノ 2KM	AU-21	アクロベース																																							
スプレーガン	パック 530 ガン IV																																									
吐出量	4																																									
エア圧	0.1MPa																																									
3	3R2 上塗り色の塗装 (マルチカラー ベース) 5～7 回塗り	<ul style="list-style-type: none"> ・上塗り色の場合 <table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="2">ミラノ 2KM</th> <th colspan="2">AU-21</th> <th colspan="2">アクロベース</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>3R2 上塗り色</td> <td>100</td> <td>3R2 上塗り色</td> <td>100</td> <td>3R2 上塗り色</td> <td>100</td> </tr> <tr> <td>リアクター</td> <td>100</td> <td>AU21 硬化剤</td> <td>10</td> <td>アクロベース強化剤</td> <td>5</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td>AU21 シンナー</td> <td>100</td> <td>アクロベースシンナー</td> <td>70</td> </tr> </tbody> </table> <ul style="list-style-type: none"> ・調合塗料を、中心部からボカシ際にかけて、下塗り色が隠蔽するように 3～4 回塗装する。 ・下塗り色が隠蔽したら、ガン距離を色決め時より 10 センチ程離して 2～3 回ムラ消し塗装する。 ・セッティング 20°C / 5～10 分 ・塗装条件 <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>ミラノ 2KM</th> <th>AU-21</th> <th>アクロベース</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>スプレーガン</td> <td colspan="3">パック 530 ガン IV</td> </tr> <tr> <td>吐出量</td> <td colspan="3">4</td> </tr> <tr> <td>エア圧</td> <td colspan="3">0.08MPa</td> </tr> </tbody> </table> <ul style="list-style-type: none"> ※調色用ライトなどの光で、塗装面の発色状態 / 隠蔽状態 / ムラの状態を確認してから、クリヤーを塗装してください。この塗り色は膜厚により色相が変わります。 ※ミストのガサツキがある場合には、一度軽くボカシ剤を塗装してナジミを良くします。また、静電気の発生を防ぐこともできます。 	ミラノ 2KM		AU-21		アクロベース		3R2 上塗り色	100	3R2 上塗り色	100	3R2 上塗り色	100	リアクター	100	AU21 硬化剤	10	アクロベース強化剤	5			AU21 シンナー	100	アクロベースシンナー	70		ミラノ 2KM	AU-21	アクロベース	スプレーガン	パック 530 ガン IV			吐出量	4			エア圧	0.08MPa		
ミラノ 2KM		AU-21		アクロベース																																						
3R2 上塗り色	100	3R2 上塗り色	100	3R2 上塗り色	100																																					
リアクター	100	AU21 硬化剤	10	アクロベース強化剤	5																																					
		AU21 シンナー	100	アクロベースシンナー	70																																					
	ミラノ 2KM	AU-21	アクロベース																																							
スプレーガン	パック 530 ガン IV																																									
吐出量	4																																									
エア圧	0.08MPa																																									

No.	工 程	作 業 内 容																																														
4	クリヤーの塗装 3~4 回塗り	<p>・クリヤーは通常の上塗りクリヤーを使用します。 (ブロック塗装を基準として塗装します)</p> <table border="1"> <tr> <th colspan="2">ミラノ 2K コモクリヤー</th> <th colspan="2">AU-21</th> <th colspan="2">アクセルクリヤー401</th> </tr> <tr> <td>クリヤー主剤</td> <td>100</td> <td>クリヤー主剤</td> <td>100</td> <td>クリヤー主剤</td> <td>100</td> </tr> <tr> <td>専用硬化剤</td> <td>20</td> <td>AU21 硬化剤</td> <td>10</td> <td>アクセルハードナー</td> <td>25</td> </tr> <tr> <td>シンナー</td> <td>10</td> <td>AU21 シンナー</td> <td>10</td> <td>シンナー</td> <td>5</td> </tr> </table> <p>・セッティング 20°C / 5~10 分 ・セッティングは長めにとってください。 ・クリヤーは MR クリヤー、アクセル 1001 クリヤーも使用できます。 ・ドアをブロック塗装する時の塗装条件</p> <table border="1"> <tr> <th></th> <th>ミラノ 2KM</th> <th>AU-21</th> <th>アクセルクリヤー401</th> </tr> <tr> <td>スプレーガン</td> <td colspan="3">パック 530 ガン IV</td> </tr> <tr> <td>吐出量</td> <td colspan="3">7</td> </tr> <tr> <td>エア圧</td> <td colspan="3">0.14MPa</td> </tr> </table> <p>※ボカシ剤を使わずにそのままクリヤー塗装する場合は、クリヤー塗装する前に、タッククロスで回りのミストを取り除いてから塗装するときれいな仕上がりになります。</p> <p>・クリヤーをボカシ塗装する場合 プレス部分などの目立たない部分でボカシをしてください。その際、ボカシ予定部分にボカシ剤を 1~2 回塗装後、クリヤーの段ボカシをしてください。</p> <p>・ボカシ剤の調合</p> <table border="1"> <tr> <th colspan="2">ボカシ剤</th> </tr> <tr> <td>ボカシ剤主剤</td> <td>100</td> </tr> <tr> <td>硬化剤</td> <td>2</td> </tr> </table> <p>※最終の肌調整はボカシ剤で調整してください。</p>	ミラノ 2K コモクリヤー		AU-21		アクセルクリヤー401		クリヤー主剤	100	クリヤー主剤	100	クリヤー主剤	100	専用硬化剤	20	AU21 硬化剤	10	アクセルハードナー	25	シンナー	10	AU21 シンナー	10	シンナー	5		ミラノ 2KM	AU-21	アクセルクリヤー401	スプレーガン	パック 530 ガン IV			吐出量	7			エア圧	0.14MPa			ボカシ剤		ボカシ剤主剤	100	硬化剤	2
ミラノ 2K コモクリヤー		AU-21		アクセルクリヤー401																																												
クリヤー主剤	100	クリヤー主剤	100	クリヤー主剤	100																																											
専用硬化剤	20	AU21 硬化剤	10	アクセルハードナー	25																																											
シンナー	10	AU21 シンナー	10	シンナー	5																																											
	ミラノ 2KM	AU-21	アクセルクリヤー401																																													
スプレーガン	パック 530 ガン IV																																															
吐出量	7																																															
エア圧	0.14MPa																																															
ボカシ剤																																																
ボカシ剤主剤	100																																															
硬化剤	2																																															
5	乾燥	<p>各クリヤーの仕様に準じる。 ※最終ポリッシングは、超微粒子コンパウンドで軽く磨く程度にしてください。</p>																																														

塗膜構成

